

令和3年3月18日

在学生、入学予定者の皆様

横浜国立大学 教養教育主事

## 令和3年度春学期 全学教育科目の授業実施方法について

令和3(2021)年度春学期については、本学WEBサイトで既に公表しているとおり、感染防止策を講じ、学内の安全・安心な環境を整えた上で、可能な限り対面授業を実施いたします。ただし、感染防止対策上、対面で実施することが困難な科目は、遠隔または対面と遠隔の併用などで実施する予定です。

全学教育科目の授業実施方法（遠隔オンデマンド・対面・遠隔リアルタイム・併用）は、3月22日に、「全学教育科目時間割表」を、授業支援システムおよび大学WEBサイト上で公開しますので、履修科目の検討にあたり、事前に必ず確認してください。

◆令和3年3月16日付「令和3年度の授業実施方針等について」

横浜国立大学WEBサイト>Headlines

<https://www.ynu.ac.jp/hus/kyomu/26060/detail.html>

◆令和3年度 全学教育科目/教養教育科目 時間割表 掲載場所

①在学生向け：YNU 授業支援システム> 講義一覧

科目名：【連絡専用】教育企画課全学教育係

<https://lms.ynu.ac.jp/>

②新入生向け：横浜国立大学 高大接続・全学教育推進センター WEB サイト

トップページ

<https://www.yec.ynu.ac.jp/>

### 1. 全学教育科目の開設方針について

①全学教育科目の講義科目は大人数の授業が多く、また、例年は受講調整（履修希望者が所定の定員を超えた場合抽選等を実施。）が行われる科目もあることから、令和3年度は主として完全オンデマンド型遠隔授業（学生が視聴する時間帯を比較的に選べる授業であり、帰宅後〔学外〕での受講を想定）で実施することとしています。

ただし、対面で実施する科目も一部あります。また、対面で行う科目であっても、1週目及び2週目の授業を完全オンデマンド型遠隔授業で実施する場合があります。

それぞれの科目の具体的な授業実施方法については、3月22日から公開される電子シラバス（[https://risyu.jmk.ynu.ac.jp/gakumu\\_portal/Public/Syllabus/](https://risyu.jmk.ynu.ac.jp/gakumu_portal/Public/Syllabus/)）や4月5日から利用できるYNU授業支援システム（<https://lms.ynu.ac.jp/>）で確認してください。

なお、完全オンデマンド型遠隔授業の科目や対面授業の科目のいずれの場合にあっても、履修希望者数が所定の定員を上回る場合は、受講調整を行うことがあります。

②外国語科目（英語・初修外国語）・健康スポーツ科目は、対面で実施することを原則としています。

③教室で行う対面授業について、室内の人数は試験定員（収容定員の約5割～7割）を上限とし、教室の様態や授業の実施方法を考慮して履修者定員を設定しています。対話の少ない一方向講義形式の授業では、座席の左右の間隔を空けた試験定員とし、語学等の対話型授業においては、前後左右1席ずつ（1m程度）間隔を空けた、市松模様での座席配置としています。例外として、一部の教室は机・椅子

が可動式であり、着席時に前後左右 1m程度の間隔を確保できることから、語学等の対話型授業でも試験定員の座席配置としています。

④新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、遠隔授業に切り替わる場合があります。YNU 授業支援システムを必ず確認し、利用できるようにしてください。

※その他、感染防止策の詳細は「横浜国立大学 対面授業における感染防止ガイドライン」を参照

◆横浜国立大学 対面授業における感染防止ガイドライン

横浜国立大学 WEB サイト 新型コロナウイルスに係る本学の対応>皆様へ

[https://www.ynu.ac.jp/about/president/message/message\\_03.html](https://www.ynu.ac.jp/about/president/message/message_03.html)

## 2. 対面授業の代替措置申請について

学生本人もしくは同居家族に基礎疾患がある場合、あるいは、学生本人もしくは同居家族に新型コロナウイルスへの感染に心理的な不安があり対面授業への出席を控えたい場合には、所属学部からの案内に従い、対面授業の代替措置申請を行ってください。所属学部より認められた学生は、対面授業の代替措置を受けることが可能です。全学教育科目では以下の通り代替措置を行います。

なお、この取り扱いは令和3年度春学期のみです。秋学期にもこの取り扱いを継続する必要がある場合には、後日別途通知します。

### 1) 全学教育科目の代替措置（英語・初修外国語）

第3タームに遠隔クラスを新設することを検討しております。下記①～⑤について確認してから、履修希望の科目を下記 WEB フォーム上で回答してください。（回答期限：2021年4月16日23:59）

#### 【新1年生】

[https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=N\\_KtkmBGSEmCcJ-q9IVOKZm\\_1tF-ziBNkFmIe7j8RRhURTIXUFM1VUJBS0dBVEs2T1pTRTRTTUhIOC4u](https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=N_KtkmBGSEmCcJ-q9IVOKZm_1tF-ziBNkFmIe7j8RRhURTIXUFM1VUJBS0dBVEs2T1pTRTRTTUhIOC4u)

#### 【新2～4年生】

[https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=N\\_KtkmBGSEmCcJ-q9IVOKZm\\_1tF-ziBNkFmIe7j8RRhUQ01RUj1TOEtFMDBZR0dYV1k50EJWU01CRC4u](https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=N_KtkmBGSEmCcJ-q9IVOKZm_1tF-ziBNkFmIe7j8RRhUQ01RUj1TOEtFMDBZR0dYV1k50EJWU01CRC4u)

#### ① 英語実習科目の代替措置

春学期開講の4科目（自立英語・英語プレゼンテーション・英語ライティング・英語実習2）が WEB フォームでの履修希望調査の対象となります。1年生は代替措置の科目を英語教育部で指定するため、希望の科目を各自で選択する必要はありません。履修する科目（自立英語と、プレゼンテーション又はライティングのいずれか）は、後日通知します。2年次生以上の再履修は、上記から希望する科目を回答してください。

※英語 LR/英語実習 1LR の再履修については、元々オンデマンド型の再履修科目を履修することになっているため、今回の代替申請には含まれません。履修方法の詳細は、春学期開始直前に授業支援システム（【連絡専用】英語教育部）に掲載物が掲載されますので、必ず確認してください。

## ② 英語演習科目の代替措置

英語演習科目（英語演習 1a/1b/1c）は今回の代替措置申請の対象外です。秋学期または来年度に受講してください。なお、感染拡大状況が改善しない場合には、秋学期に対面授業の代替措置の取り扱いの実施を検討いたします。

## ③ 初修外国語「〇〇語実習 1」の代替措置

初めて初修外国語を履修する学生（理工・都市 1 年/経済・経営 2 年）および再履修を必要とする学生は、履修希望の「言語」を第 1～第 3 希望まで回答してください。なお、「〇〇語実習 2」は秋学期のみ開講する科目ですので、今回の代替措置申請の対象外です。

## ④ 初修外国語演習科目の代替措置

「〇〇語演習/発展演習」は今回の代替措置申請の対象外です。秋学期に受講してください。なお、感染拡大状況が改善しない場合には、秋学期に対面授業の代替措置の取り扱いの実施を検討いたします。

## ⑤ 検定初修外国語科目について

外部検定試験について一定レベルのスコアを獲得した場合に単位認定する「検定初修外国語科目」があります。全学教育科目履修案内 P33 に記載の通り、1 言語につき 1 回まで、2 単位を認定するもので、卒業に必要な初修外国語の単位に算入することができます。対面授業に参加できない場合、単位修得の代替手段として、検定初修外国語科目の制度を活用することをご検討ください。

※英語にも「検定英語」科目がありますが、卒業に必要な外国語科目の単位には算入されません。

ただし、卒業に必要な全学教育科目の単位数の合計には算入されます。また、経済学部・経営学部では学部独自の制度がありますので、希望の場合は所属学部の学務係へ相談してください。

## 2) 全学教育科目（英語・初修外国語以外）代替措置について

過半数以上の全学教育科目（語学以外）は、遠隔で受講することが可能です。対面のみで実施の科目（時間割表の記号：B）について、代替として遠隔授業は実施いたしません。全学教育科目は選択必修科目であるため、対面以外で実施される科目を履修してください。当該科目を希望する場合は、来年度以降に履修してください。

今年度どうしても対面実施の科目を再履修する必要がある場合は、同一区分（基礎科目人文/基礎科目自然/イノベーション/グローバル）かつ遠隔実施の他科目を履修してください。再履修手続きが通常と異なりますので、必ず所属学部の学務(教務)係へ相談してください。

### 【本件問合せ先】

学務部 教育企画課 全学教育係

Mail:kyomu.kyoiku@ynu.ac.jp

※進級・卒業要件に関する質問は、各学部学務(教務)係へお問い合わせください。